



## 薄暮時間帯の交通事故防止

薄暮時間帯とは・・・

**日の入り時間の前後1時間**  
のことを言います。



交通事故の特徴

- ・10月～12月は、人×車両の死亡事故・重傷事故が多発傾向にあり、7月～9月の同時間帯と比較して約3.5倍の発生
- ・日没時間の早まりと比例して、10月以降は夕暮れ時から夜間の事故が多発する傾向にある。

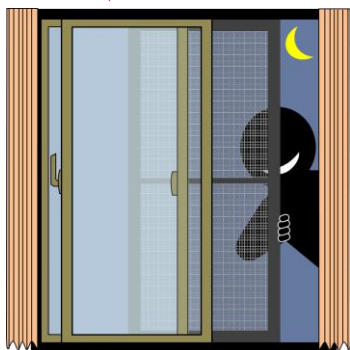
### 運転手の皆さんへ

- 早めのライト点灯  
日没30分前を目安に、早めにライト点灯させましょう。  
**(11月の目安 午後4時)**
- ハイビームの活用  
夜間、先行車や対向車がない場合はハイビームを活用し、歩行者や自転車を早めに発見できるようにしましょう。

### 歩行者の皆さんへ

- 『明るい服装』と『反射材』着用の徹底  
夕暮れ時や夜間外出する際は、明るい服装で、必ず反射材を身に着けましょう。
- 『止まる』『見る』『待つ』『確かめる』の徹底  
道路を横断するときには一度立ち止まり、左右の安全を確実に確認しましょう。

## 侵入盗に注意



春里地区においても依然として侵入盗が発生しています。発生時間についても、家人が外出している間の空き巣や、家人が寝静まった夜間に侵入する忍び込みなど手口は様々です。今後も発生する可能性があるため、十分注意してください。

～被害防止のポイント～

- 「確実な施錠」  
ゴミ出しなど、短い時間の外出でも必ず施錠を！  
2階の窓や格子窓でも必ず施錠確認を！
- 「犯人に侵入を諦めさせる」  
窓ガラスに防犯フィルムを貼る、補助錠を付けて二重施錠するなど、二重三重の防犯対策を！
- 「防犯設備の設置促進」  
防犯カメラやセンサーライトを設置するとともに、「防犯カメラ作動中」などの表示を取り付けることで、外部に対し防犯設備のアピールを！